

# れんけいだより

VOL.15 2026.1

〒692-0011 安来市安来町899-1  
新館地域連携室(一般科):TEL 0854-22-3495 (直通)  
FAX 0854-22-3457  
本館地域連携室(精神科):TEL 0854-22-3411 (代表)  
FAX 0854-22-3454



新年あけましておめでとうございます。

旧年も当院との診療連携にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

## 美術館でもある当院

安来第一病院 院長 杉原勉

安来には世界に誇る観光地である足立美術館があります。アメリカの日本庭園専門誌にて22年連続で日本庭園1位に選ばれました(2024年時点)。新型コロナ禍で落ち込んだ観光客も順調に回復して、現在年間入館者数は55万人を越えております。日本庭園でも有名ではありますが、横山大観や竹内栖鳳等の明治から昭和にかけて活躍した日本画家の作品、現代日本画、林義雄をはじめとする童画、北大路魯山人の陶芸・書・篆刻(てんこく)・絵画が展示されています。私も四季の展示に合わせて訪れていますが、じっくり鑑賞するといくら時間があっても足りない位の展示数です。

そんな足立美術館と比較しては大変恐縮ですが、当院も院内に絵画、写真、書字含めて約240もの作品を展示しております。多くは地元の画家、陶芸家、写真家、そして患者様やそのご家族、職員から寄贈された作品です。昨年12月に足立美術館の理事にて個人的に親交がある広島市ご出身の扇子作家であられる吉本忠則様から御作品「初春月」の寄贈がありました。当院に訪れる患者様、ご家族様そして院内で働く医療従事者の少しでも癒しになればと、そのことだけを思い筆をとられ創作されました。私はぜひ買いたい旨を申し上げたのですが、あくまでも寄贈とのことでした。この吉本様の「初春月」は当院の救急外来の近くの壁に展示しました。急病にて受診された患者様やご家族様の目にとまり、少しでも不安の癒しになればとの願いをこめてです。

生成AIの普及により我々のごく簡単なプロンプト(指示)の入力にて、意図した絵や写真を時間や労をかけずに得ることができる今日この頃ですが、尚更全知全能と時間をかけて生み出される絵画、写真等は尊いものであり、これらの作品を通じて我々人間の命や価値の尊さに触れることができます。約240点の作品を展示した「美術館でもある当院」が、それにふさわしい地域医療を提供できるように、本年も精進したいと思います。ぜひ当院にお立ち寄りの際は数々の展示品をご覧ください。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



### 初春月

凍てつく寒空のもと、庭の一隅に筒咲きの白椿が花開いていた。その凛としたたたずまいは、孤高の士が匂い立つかのようだ。

椿は種類が豊富で、白や紅のほかに紅白絞りがあり、一重も八重もある。

日本人は椿という字に、神聖な意味を込めて、「春」という字を入れたが、他の多くの花に先がけてつやつやしい花を咲かせる椿は、まさに初春を彩る名花だ。

初春をことほぐ椿に、しばし見惚れた。

転院の際はぜひご利用下さい！  
**リンク**



稼働件数 2025.7月～12月

松江圏域 24名

米子圏域 35名

日程が重なりご希望に添えなかった方が数名おられました。  
申し訳ありませんでした。

2025年7月1日より、鳥取県西部圏域、島根県労部圏域の急性期病院からポストアキュート入院の患者様を対象に、送迎車「リンク」による搬送サービスを始めました。近年、社会構造の変化に伴い、家族が県外で生活されている一人暮らしの患者様が増えていること、福祉タクシーの予約がとりにくいこと等から運用開始以降、毎月利用者が拡大しています。患者様サービスの一環ですので、利用料は戴いておりません。

リンクにはベテランドライバー、ドライバーの補助者、看護師が1名乗務し、必要に応じて車内での酸素吸入管理、吸引、輸液管理を行います。ストレッチャーでの移送になりますので、ADL全介助の方も対応可能です。  
転院の際は、ぜひご利用ください。



## Naming 由来

リンク (Link)は英語で「繋げる」「結びつける」といった意味をもつ言葉です。二つの病院を繋ぎ、患者様と病院を繋ぎ、患者様が安心して急性期病院から回復期病院へ転院していただけることを願って名付けました。

## 糖尿病教室のご案内

当院は、2024年7月に多職種で編成した糖尿病チームを立ち上げ、患者様に良好な疾病管理を維持し合併症予防の参考にしていただけるよう、年4回糖尿病教室を開催しています。

### <教室の内容>

- ・参加費 500円（お食事代として） ・時 間 12時30分～14時
- ・対象者 外来患者様、ご家族様等
- ・お食事（お弁当）を食べていただきながら、管理栄養士から食事のエネルギー量、野菜の量、塩分量などの説明をさせていただきます。
- ・各回ごとに医師の他、専門職がテーマに沿ってお話をします。
  - ・糖尿病はなぜ起こる？ ・低血糖 ・災害時の対応 ・合併症の検査 等
- ・会の最後にはリハビリスタッフが運動を紹介、皆で実践しています。

「食事を実際に食べると、味の加減や量がわかり参考になります」「家でもできる運動を教えてもらって参考になりました」等感想をいただいています。  
「次回も来ます」と元気にお帰りになる姿が次への活力となっています。今後も微力ながらご支援をさせていただきます。

お問合せ先 ☎0854-22-5555（総合受付）



## 新年の抱負

- 毎年年始めに10個のやりたいことを計画していますが、近年は1～2個しか達成できず持越しが続いています。今年は時間を確保し、半分の達成を目指したいと思います。I・R
- 送迎車リンクのように急性期病院と安来第一病院、安来第一病院と人を繋ぎます！ T・A
- 訳あって三菱の車しか買えず、3台目のデリカになりそうです。他社の車に乗れる日を夢見て今年も頑張ります。T・Y
- 脱☆ひきこもり H・C
- 打倒☆視力低下・肩こり健康管理に努めます。I・Y
- 何年も見て見ぬふりをしてきましたが、今年こそ、開かずの倉庫を整理してみようと思います。I・Y

ますい かえで

升井 楓 社会福祉士

今年度から3階東病棟（地域包括ケア病棟）で働いています。升井楓です。  
社会人1年目なので不安なこともたくさんありますが、いろんな方に教えてもらいながら頑張っています！ 趣味は旅行で、春にはまた渡韓する予定です！



社会医療法人

昌林会